

中野工業産業協会 事務所移転のご案内

～この度、中野工業産業協会は下記のとおり事務所移転することになりました～

【新事務所所在地】〒164-0001

中野区中野2-13-14中野区産業振興センター2階

TEL：03-3319-0231 FAX：03-5345-7335

【新事務所での業務開始日】2019年2月15日(金)

【現事務所での最終業務日】2019年2月13日(水)

【その他】移転期間中は、電話、FAX、メールが
繋がらない場合もあります。



会員企業の特典（労働保険事務手続き代行サービス）のご案内

中野工業産業協会に加入していると多くのメリットがあります。是非ご理解を深めていただき、お知り合いの加入勧誘をお願いします。

今回は、「雇用保険・労災保険」の事務手続き代行業務について簡単にご紹介します。

会員企業との間で事務委託契約を結ぶことにより「雇用保険・労災保険」事務手続きの代行業務を以下に記載の割安な手数料でお引き受けしています。

さらに、当会に事務委託を頂いた場合「特別加入制度」を利用できます。

これにより経営者を「労災適用」とすることができ、また従業員を海外派遣する時にも「労災適用」を受けることができます。

適用人数	月額手数料
～4人	2,900円
5人～15人	4,100円
16人～35人	5,300円

なお、特別加入（含む海外派遣）の場合には、1人当たり3,000円/年の費用が掛かります。

具体的な事務内容の例は、以下の通りです。

- (1) 入・退社の際の雇用保険事務手続き（雇用保険被保険者資格取得・離職票など）
- (2) 高年齢継続雇用・介護休業・育児休業給付金の支給申請手続き
- (3) 労働保険の申告書の作成・申告
- (4) 国庫への保険料の納付代行（労働保険料の額にかかわらず、3回に分割して納付できます。）

詳細は事務局までお気軽にお問い合わせください。

電話：03-3319-0231 メール：info@kousankai-nakano.jp

中野工業産業協会ホームページ <http://kousankai-nakano.jp/>

中野工業産業協会 会報

No.190(平成31年1月25日)

〒165-0026 中野区新井1-9-1 区立商工会館内
TEL 03(3319)0231 FAX 03(5345)7335



あけましておめでとうございます。

穏やかな天候に恵まれ、ゆったりとしたお正月を過ごされたことと思います。昨年を振り返ると、洲崎事務局次長と中澤さんによる事務局運営が順調にすみ、会員企業への発信も活発に行われ、また、心配された労働保険事務も滞りなく行われたことは、特筆すべきことだと思っています。会の運営をさらに活発に進めることができる体制が出来上がったと思っています。

昨年行われた区長選挙では、4期続いた田中さんに代わり酒井さんが新しい区長に選出されました。工産会としては、今まで以上に酒井区長との対話を通じて、行政に対して会員企業が期待していることを伝えてゆくことにしています。あわせて、区議団との話し合いも継続してゆきます。

本年は、区議会議員選挙、参議院議員選挙があります。

中野区を発展させ、産業を活性化させ、また工産会活動を理解してもらえる方々を応援したいと思っていますが、少数会派ばかりにならないことを願っています。

本年も、引き続き会員親睦並びに研修のためのボーリング大会、研修会などを開催いたしますので、大勢の方の参加をよろしくお願いします。

会長 溝口 秀二



年 頭 所 感

中野区長
酒井 直人

新年明けましておめでとうございます。

中野工業産業協会会員の皆様におかれましては、平成最後となるこの年明けを健やかにお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、私が区民の皆様からの信任をいただき中野区長となりましてから、早くも半年が経過いたしました。現在、我が国全体を取り巻く経済の動向としては、個人消費の持ち直し、企業収益や雇用情勢の改善等が見られ、景気は緩やかに回復していると言われております。

しかし、特に中小企業の比率が高い中野区においては、かねてからの後継者不足に加え、深刻な人手不足に直面しております。経済の活況に向かう明るい兆しが見え、地域の企業や従業員の方が実感を持てるようにならなくてはなりません。

特に、今年はラグビーワールドカップの東京での開催があり、そして来年には東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されます。

こうした世界的スポーツイベントの気運を醸成し、経済の持続的成長に向けてのきっかけづくりに結び付けていくことも大切だと思っております。

中野区では、今年、これからの10年に向けて区が目指すまちの姿をイメージし、中野に住むすべての人々や、中野で働き、学び、活動する人々にとって、より豊かな暮らしや関わりを実現するための基本構想を、区民参加で行うワークショップをふまえて策定していきます。

中野工業産業協会はじめ区内経済団体の皆様からは、これまでも中野のまちの将来を真摯に考えたご提案をいただけてきたところですが、この基本構想策定につきましても、日頃の経済活動を通した率直なご意見をいただければと思っております。この構想に基づき、区としての新しい時代に向けた産業振興策を計画していきます。

また、今年は中野工業産業協会の活動の本拠地を中野区産業振興センターに移される記念すべき年でもあります。これを機に、これまで区が産業振興センターで行ってまいりました産業振興施策と、中野工業産業協会はじめ各産業団体様の活動をこれまで以上に連携させ、区内事業者への経営・創業支援等をワンストップで行い、中野のまち、中野の産業の更なる活性化を図ってまいりたいと思っておりますので、何卒ご協力のほどお願いいたします。

最後になりましたが、中野工業産業協会の更なるご発展と、会員の皆様のご健勝をお祈りいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



年 頭 所 感

衆議院議員
松本 文明

明けましておめでとうございます。

平成の御代から新しい御代に移る、改元の年が明けました。

私は日本の将来への希望と、明るさへの確信をもって新年を迎えております。皆様の今年が、未来が明るい希望に満ちたものであるように祈ります。

今年は大変重要な、改元の為の関連行事が続きます。

4月21日に区議会議員の選挙が行われます。区民の暮らしと将来にとって大変重要な選挙です。7月には参議院議員選挙もあります。それぞれの選挙で、自由民主党の各候補に特段のご高配をお願い申し上げます。

6月にはG20大阪サミット、9月のラグビーワールドカップ日本大会。来年の東京オリンピック・パラリンピック。

その間にも重要な外交日程が目白押し、10月には消費税の増税。すべてを成功に導きながら、新しい御代の将来を見据えた新しい国創りに向かって進んでまいります。

私達、自民党、安倍内閣の約束は、成長する経済を取り戻して雇用を確保する。復興のスピードアップを図る。厳しい国際環境の中、国民の命と財産、領土領海を守り抜く。というものです。

この約束、初心を忘れてはなりません。

アベノミクスという経済政策は、日本経済をデフレから成長する経済へと大きく転換させました。雇用環境も人余りという時代から人手が足りない。外国人労働者を受け入れなければならないという時代へと転換しました。当然賃金も減少からアップの時代へと転換しました。復興も確実に前進しています。地球儀を俯瞰する平和・経済外交は、日本の立場を世界の中で揺るぎないものとし、厳しさを増す防衛環境をしっかり支えております。

しかし、現在の経済成長の果実は、あらゆる地域、あらゆる産業、すべての国民にいきわたっているかと言えば、全く不十分です。国民の実感が伴う日まで、いささかも手を抜くことなく、この道を突き進むしかないと覚悟しております。

要望書

①「区立商工会館の再整備推進および経済団体事務所の移転に関する要望」を中野区議会議長、中野区へ提出しました。

平成30年7月30日、東京商工会議所中野支部と中野工業産業協会、中野区商店街連合会は、区内事業者の意見を集約した要望書を中野区長並びに区議会議長に提出しました。

当日は区役所において東京商工会議所中野支部 麻沼会長と中野工業産業協会 溝口会長、中野区商店街連合会 高橋会長から区長並びに区議会長にその内容を説明し、要望書が手渡されました。

要望書には次の項目が取り上げられています。

- I. 建て替えにより商工会館を産業振興施設として再整備を
- II. 経済団体事務所の“一時移転化”ならびに引越し期限の延長を
- III. まちづくり

②「区役所・サンプラザ地区再整備推進区民会議」の運営に係る意見・提案について

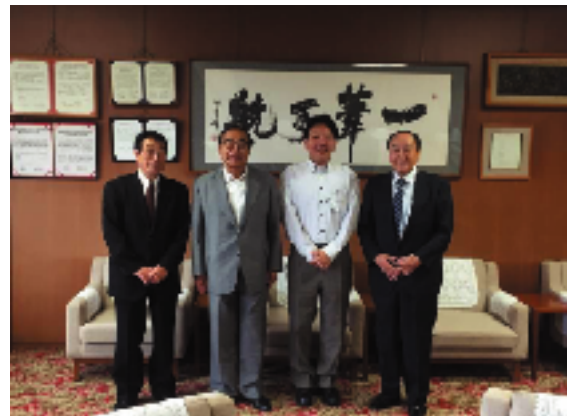
平成30年10月9日区役所・サンプラザ地区再整備推進区民会議委員は（東京商工会議所中野支部、中野工業産業協会、中野区商店街連合会）は今後の区民会議にあたり、要望書が提出されました。

要望書には次の項目が取り上げられています。

- I. 次回会合の日程前倒し開催を
- II. 行政とのオープンな対話を強化

③酒井新区長表敬訪問

平成30年6月21日東京商工会議所中野支部 麻沼会長と中野工業産業協会 溝口会長、中野区商店街連合会 高橋会長で中野区長選で当選されました、酒井直人氏を表敬訪問しました。



理事会 報告

中野工業産業協会

開催年月日：平成30年12月12日（水） 場 所：中野サンプラザ15階 アクアルーム PM 6:00

出席者：26名

- 議題： 1.平成30年度 上期事業報告について
2.平成30年度 上期会計報告について
3.平成30年度 上期労働保険報告について
4.平成30年度 下期事業計画について
5.その他 ・2月14日の引っ越しに伴い3月からの役員会は産業振興センターで行う。
・会報190号発行予定1月末日、委員原稿依頼。

以上の議題について理事会が開催され、すべて原案通り承認され終了した。



第32回ボウリングフェスティバル

中野工業産業協会・東京商工会議所中野支部共催

平成30年9月26日（水）は雨の中、14チーム、66名と多くの参加を頂き開催することが出来ました。参加頂いた66名の皆様におかれましては熱戦を展開され、無事成功いたしました。又、ご協賛・ご協力各社のご尽力により出来ました事を、主催者として厚く御礼申し上げます。団体戦、個人戦の成績は以下のとおりです。

【団体戦成績】

順位	団体名	平均スコア
1	タックコンサルタント(株)	134.5
2	(株)中野サンプラザ	133.75
3	(株)エムシーエス	129.4
4	西武信用金庫中野北口支店	125.1
5	麒麟(株)	122
6	松野(株)	121.9
7	松本文明事務所	118.8
8	三井生命保険(株)	116.7
9	黒澤合同事務所	110.6
10	(株)七星科学研究所	110.13
11	石田プレス工業(株)	108.7
12	(株)スペース	100.25
13	宮園オート(株)	86.88
14	(有)中郡エンジニアリング	86.87



【個人戦成績・男子の部】

順位	個人名	合計スコア
1	島野 陽一	368
2	小沢 晃	344
3	関谷 武	340

【個人戦成績・女子の部】

順位	個人名	合計スコア
1	神山 悠紀	267
2	立野 真有	240
3	立澤 多香子	222

御協賛・御協力各社御芳名(順不同)

宮島物産(株)・三井生命保険(株)中野営業部・国際電子工業(株)・金剛産業(株)・(株)中野サンプラザ・(株)マルマンストア・(株)スペース麒麟(株)・大成食品(株)・アサヌマコーポレーション(株)・マルマン(株)・宮園オート(株)・西武信用金庫中野北口支店・西武信用金庫本店 日本閣観光(株)・松本文明事務所・フジキン光来(株)・(株)七星科学研究所・タックコンサルタント(株)・(有)中郡エンジニアリング

棟方志功サミットIN南砺(9月22日～9月23日)

世界的版画家、棟方志功にゆかりのある全国5自治体の関係者が集う『棟方志功サミットIN南砺』に参加して来ました。

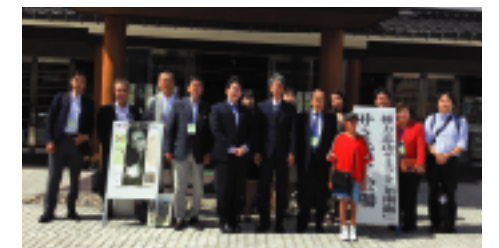
中野区長、中野区職員、区議会議員、中野経済団体、総勢14名、北陸新幹線に乗り込み富山県南砺市に向け出発しました。

福光駅前では、伝説にちなんだ『瞞着川のかっぱ』が出迎えてくれました。

この開催は、青森市、中野区、に続いて3回目の開催。福光美術館、光徳寺、棟方志功記念館、旧居などを見学しました。豪快な筆跡で描かれた『鯉の滝登り』や多くの書を見て来ました。

夕方より意見交換会が開かれ中野区長酒井氏も挨拶をされました。

翌日のパネルディスカッションも中野区長の酒井氏が冗談を交えながら、分かりやすく『中野区と棟方志功』の話がされていました。再来年の開催の際には、又参加したいとおもいました。



研修旅行

『都市再開発事業、商業施設事業について』及び『古き文化と新しきものの融合』をテーマにまだまだ残暑が厳しい平成30年8月28日（火）に参加者14名で研修会を開催いたしました。

まずは森ビルが開発した六本木ヒルズで開発を担当された方に説明を受け、その後銀座SIXを見学しました。



芝の『とうふ屋うかい』では涼し気で美味しい昼食に舌鼓を打ち、午後は凸版印刷のVRホールで世界遺産のアンコールワットを疑似体験するという内容でした。

市街地再整備・都市再開発はどのようなプロセスを経て実現に至るのか、どの程度の労力や気遣いが必要なのか具体的なお話まで詳しく知ることが出来、改めて中野駅周辺の再開発に思いを致しました。

VRについては技術の進歩とその利用方法について様々な可能性があることに気付かされました。

今回の研修会に参加して『参加して機会を得ること』の重要性にも気付かされました。

今後もこのような企画を立案し、ぜひ実現していただければと思っています。

会員自己紹介（五十音順）



株式会社五味建築設計事務所 代表取締役 五味 道雄

長野県出身、明治大学工学修士、一級建築士。日建設計協力事務所にて日経新聞本社、愛知県体育館などの設計スタッフ。昭和38年独立後、明大付属中野八王子校設計（敷地7.5万坪、建物0.8万坪）にて日本建築家協会賞受賞。中野水道局設計、南口広場正面体育館ビルの設計監理で東京都知事賞。平成13年黄綬褒章。（平成12年～23年）東京都建築士事務所協会会長、名誉会長。トルコ、チェコ等、昨年は韓国政府代表の建築士に五味事務所にて診断方法を指南。現在、明大中野学園顧問建築士（高校一級教員免許）の傍ら理想の都市計画を提唱。



宮園オート株式会社 代表取締役社長 佐々木 洋文

中野工業産業協会で事業担当副会長を務めております佐々木洋文です。簡単に弊社をご紹介します。

わたども宮園グループは中野区中野1丁目にグループ本社を共有する7社で構成されています。グループの中心会社の宮園自動車（株）は1950年に現本社所在地で創立され来年にはお陰様で70周年を迎えます。

現在、総従業員1,600名余が都内・近県の22拠点で皆様への商品サービスを提供しております。



株式会社七星科学研究所 代表取締役社長 鈴木 芳久

当社は、中野工業産業協会となる以前の中野産業会発足時（前・鈴木久雄社長）からの会員です。創業は昭和2年で私は4代目となります。現在の本社所在地（中野区・高田）は鈴木家の本家があった所で、創業の地です。創立は昭和18年。現在本社には総務・経理・営業部門があり、工場は埼玉県狭山市にあります。事業としてはコネクタの製造販売、ダイカスト casting、光伝送システムの製造販売を行っております。これからも製品を通して社会に暮らしに貢献します。今後とも宜しくお願い致します。



株式会社スペース 取締役社長 高山 義章

中野生まれの中野育ちの64歳、妻・子供3人・孫1人。家業の不動産会社の三代目です。今年創業96年を迎えます。平成の時代は、バブル景気・バブルの崩壊・ITバブル・リーマンショック・アベノミクスと変遷して来ました。私の最大の試練はバブル崩壊で350億の不良債権を背負い、企業再生に取り組んだことです。これからも中野のまちづくりを通して地域貢献に励んで参ります。今後とも宜しくお願い申し上げます。



大成食品株式会社 代表取締役社長 鳥居 憲夫

1947年中野区生まれ。1917年（大正6年）に祖父が創業した大成食品の3代目です。製麺業として生中華麺を都内を中心に約800軒のラーメン店、中華料理店などに納めるとともに、アンテナショップとしてラーメン店『麵彩房』『上海麵館』を運営しています。また、「鳥居式らーめん塾」、ラーメン店商品開発研究会「麵夢塾」を主宰、繁盛店の支援・育成に取り組んでいます。これからも東京都中華麺製造業協同組合理事長、全国製麺協同組合連合会副会長として業界の発展に貢献します。中野工業産業協会のみなさまには、今後ともご支援・ご指導をお願いいたします。



西武信用金庫 本店 本店長 内藤 亘

工業産業協会の皆様にはいつもお世話になっております。私は昭和32年10月に埼玉県新座市の農家の長男として生まれ、昭和56年4月に西武信用金庫に入庫しました。以来多くの店舗と本部を経験し、平成19年3月に本町通支店、平成23年7月に長岡支店、平成27年7月より本店長を拝命し現在に至ります。中野を地元として今後とも努力してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。